

経営比較分析表（令和5年度決算）

山形県 朝日町

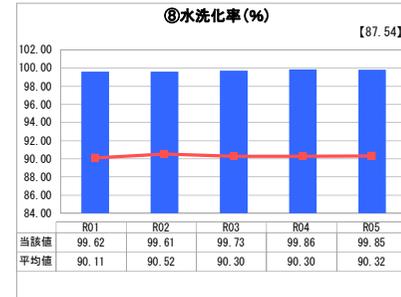
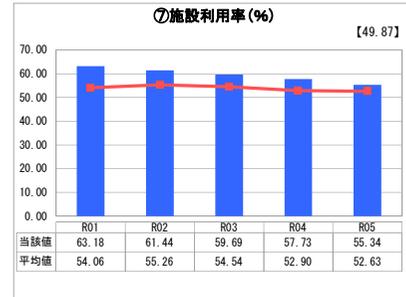
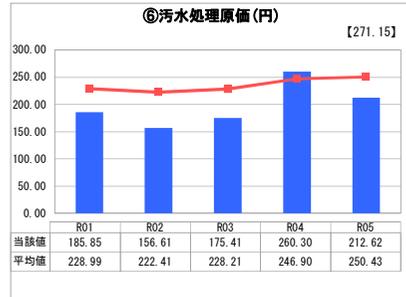
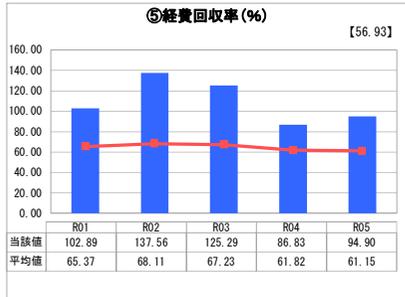
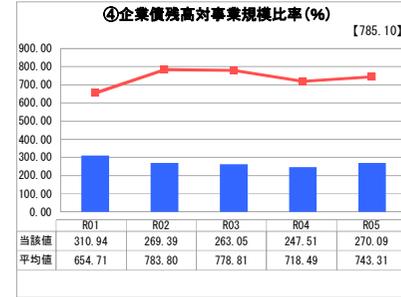
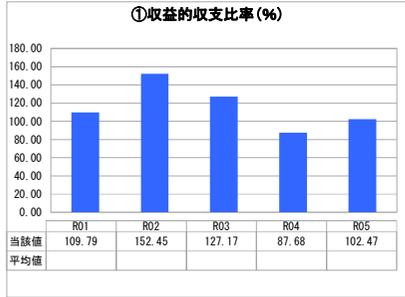
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	11.57	56.31	4,015

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
5,999	196.81	30.48
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
686	0.55	1,247.27

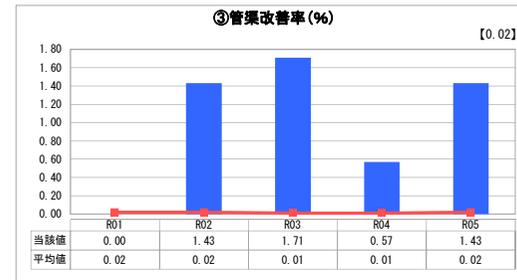
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ・収益の収支比率は100%を超えているものの、人口減少により使用料収入は減少傾向であり、物価高騰等に伴う費用の増加傾向と、経費回収率が100%を切るという経営的に厳しい状況である。今後も更なる経費削減に努める必要がある。
- ・企業債残高対事業規模比率は、全国・類団平均値より低い状況にある。
- ・汚水処理原価は、全国より低いが、類団平均値より高く、今後も経費の削減に努めていく。
- ・施設利用率、水洗化率は、全国・類団平均値より高い状況にある。

2. 老朽化の状況について

- ・平成29年度から3年間の大規模改修工事により、施設・設備の更新を実施した。今後は、管渠の改修を計画的に実施していく。
- ・管渠修繕工事を令和2年度から実施しており、管渠改善率向上に努めている。

全体総括

- ・平成29年度から3年間の大規模改修工事に伴う地方債発行により、令和4年度から地方債償還金は倍増し、厳しい状況となっている。そのため、使用料の値上げを行ったが、人口減少により使用料収入は減少していくことが予想される。さらに、物価高騰等に伴う費用の増加傾向にあるが、今後も更なる経費削減などにより健全経営に努めていく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。